



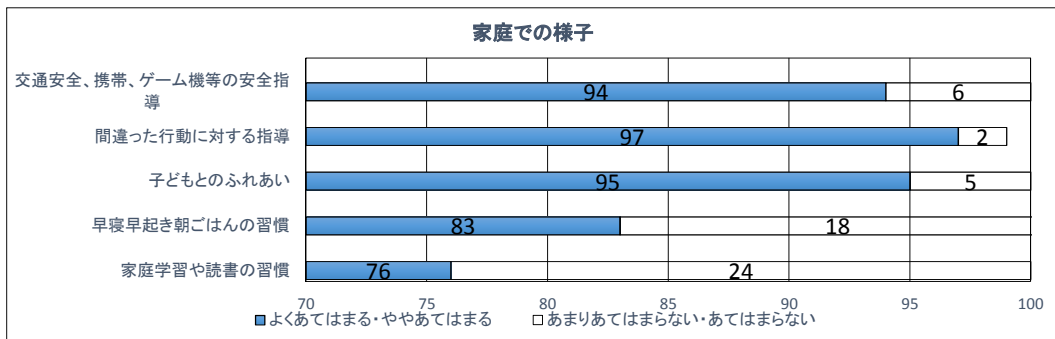
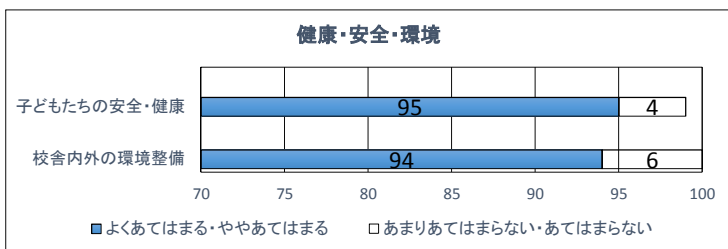
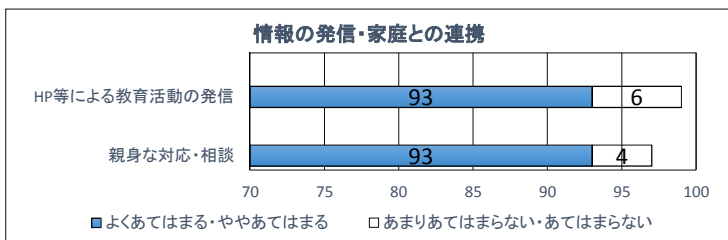
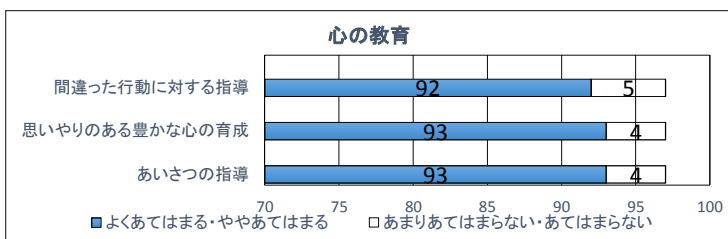
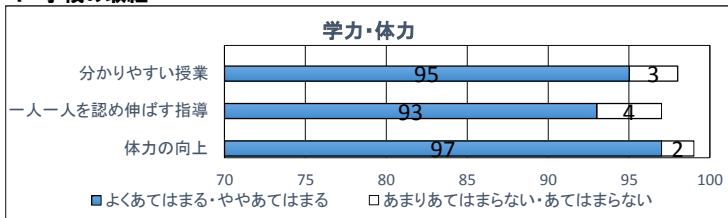
平成28年度 学校評価後期号 幡羅小学校(H29. 2月)

第2回保護者アンケート結果のまとめ

保護者アンケートから見た学校の姿

2学期にご協力をいただきました「平成28年度第2回学校評価(保護者用)」のまとめができましたので、下記のとおり報告させていただきます。今回の回収率は94%でした。この結果を参考に、今後の教育活動の充実を図って参りたいと思います。

1 学校の取組



評価項目 (学校の様子)

- 1、学校は、分かりやすい授業を行っている。
- 2、学校は、子ども一人一人を認め伸ばそうとしている。
- 3、学校は、体力向上に向けて積極的に取り組んでいる。
- 4、学校は、子どもたちの間違った行動に、きびしく指導している。
- 5、学校は、子どものことについての相談に親身にに応じてくれる。
- 6、学校は、友だちを大切にし、思いやりのある豊かな心の育成に努めている。
- 7、学校は学校だよりや学年だより、HPなどで教育活動を分かりやすく伝えている。
- 8、学校は、校舎内外がきれいに清掃され、気持ちのよい環境を整えている。
- 9、学校は、「おはよう」「ありがとう」「ごめんなさい」などのあいさつ指導をしている。
- 10、学校は、子どもたちの安全や健康に十分配慮している。

☆**全体的に見ると**……学校の生活10項目における肯定的評価(よくあてはまる・ややあてはまる)の割合は、93. 8%であり、1回目の93%からは若干であるが増加しており、2学期における取り組みも肯定的にご理解いただけている様子がわかります。肯定的評価の割合が95%を上回った項目は、『学校は、わかりやすい授業を行っている。』と第1回に引き続き『学校は、体力向上に向けて積極的に取り組んでいる』『学校は、子どもたちの安全や健康に十分配慮している。』の3項目でした。また、90%を下回った項目は、今回ありませんでした。全体的には平均して安定した結果といえますが、項目によっては第1回と比較してポイントが下回っているものもあり、早急に改善すべき点があると受け止めました。保護者の皆様のご支援とご協力に感謝いたします。

☆肯定的評価の割合が95%を上回った項目

『学校は、わかりやすい授業を行っている。』(95%)・・・**プラス3%**

今年度は「確かな学力を身に付け、生き生きと学ぶ児童の育成」をめざして授業を行っています。そこで子どもたちは丁寧にノートを取り、既習の学習を繰り返し行うことで基礎的な学習を身につけてきています。また、授業では話し合いによる学び合いから、「できた」「わかった」という経験を積み上げています。これからも子どもたち一人一人が「わかるから楽しい」授業を学校として取り組んで参ります。

『体力向上に向けて積極的に取り組んでいる』(97%) 『学校は、子どもたちの安全や健康に十分配慮している』(95%)・・・**マイナス1%**

外遊びやマラソンの励行は定着しており、冬季はこれに縄跳びが加わって、いっそう自主的に体を動かす子が育ってきています。本年度は体づくりと食事を関連付けた食育の指導を行っており、成長のためによりよく食べることの大切さを学んでいます。また、養護教諭による身体測定時の健康教育の指導を通して、自分の体を大切にすることを高めています。これからも引き続き、あらゆる面からよりよい体力の向上を目指していきます。安全面では、今年度5回の避難訓練を実施し、一斉下校時には、登下校における交通安全指導をまいりました。おかげさまでこれまでのところ登下校時における本校の交通事故は0です。ぜひ今後も、学校・家庭・地域の連携により、子どもたちの安心・安全を維持していけるようご協力をお願いします。

☆肯定的評価の割合が、第1回を2ポイント以上下回った項目

『学校は、学校だよりや学年だより、ホームページなどで教育活動をわかりやすく伝えている。』(93%)・・・**マイナス2%**

学年によりホームページの更新回数に差があるとのことご意見がありました。学校では、「更新回数の基準となる目標を設定する」「ホームページの内容構成の見直しを図る」「年間行事計画とリンクさせ、ホームページの年間計画を組んで掲載していく」などの案がだされており、今後、情報担当を中心に改善に努めて参ります。

☆第2回保護者アンケートの結果を生かして

自由記述欄に保護者の皆様からの声をたくさんいただきました。特にご意見をいただいた「あいさつの推進」については、学校での取り組みはもとより、家庭や地域のご協力なしにはできません。「あいさつのできるはたらっこ」をめざしていくのでよろしくお願いします。また、雨漏りやトイレ等の施設・設備の面では、ご心配をおかけしているところですが、現在調査をし、時間はかかりますができることから修繕しておりますので、ご承知おきください。その他にもお褒めの言葉や励ましの言葉など参考になるものがたくさんあり、今後に生かして参りたいと思います。2月23日(高学年)と3月2日(低学年)は、今年度最後の参観日です。まとめの時期として子どもたちの成長の様子をご覧いただけるよい機会です。ぜひ、ご参観いただき、何かございましたらご連絡をください。

評価項目 (ご家庭の様子)

- 1、子どもは、家庭学習や読書の習慣が身に付いている。
- 2、子どもは、「早寝早起き朝ごはん」の習慣が身に付いている。
- 3、家庭では、子どもとのふれあいに努めている。
- 4、子どもの間違った行動には、厳しく指導している。
- 5、家庭では、交通安全や携帯電話、ゲーム機の使用等の安全指導をしている。

☆**全体的に見ると**……家庭生活5項目における肯定的評価(よくあてはまる・ややあてはまる)の割合は、89%です。1回目より0. 6%低くなりましたが、各項目はほぼ同様の結果となりました。子どもとしっかりと向き合い、愛情を注ぎながら家庭での教育がなされている様子がわかります。

☆肯定的評価の割合が90%を上回った項目

『家庭では、子どもとのふれあいに努めている』・・・95% 『子どもの間違った行動には、厳しく指導している』・・・97%『家庭では、交通安全や携帯電話、ゲーム機の使用等の安全指導をしている』・・・94%

各ご家庭で、子どもたちを時に厳しく、時に優しく、温かく育てている様子を理解することができました。家庭での子どもたちの心の安定は、学校生活における活力にもつながります。これからも親子のふれあいをお願いします。

☆肯定的評価の割合が80%を下回った項目

『子どもは、家庭学習や読書の習慣が身に付いている』(76%)・・・**マイナス2%**

昨年の調査結果においてもこの項目が一番低く、ご家庭では、宿題以外にもつとすんで学習や読書に取り組める子を育てたいという思いが強く感じられます。学校では読書月間などを設定し、意図的にたくさんの図書にふれ合う機会を設けています。なかなか時間がとれないところですが、『家庭では、子どもとのふれあいに努めている』ので、この機会に短時間でよいので一緒に読書してみたいかがでしょうか。学習については年度末のまとめの時期となっています。CRTの学習調査を実施したところですが、親子で学年の学習の振り返りをし、できたら褒め、できないところを励まし、家庭での見届けをお願いいたします。